

Part 4

グローバリズムは私たちを幸せにするのか!?

# 一奪いあいの経済から 分かちあう未来へ

日時

9.5 土

13:30~16:30

開催方法

オンライン集会

参加費

1,000 円 (事前払込)

定員

200名

プログラム

■講演

「大分岐の時代と社会運動」

齋藤幸平さん (大阪市立大学准教授)

■各地の運動からの報告

- 1) アグリビジネスの農業支配に抗する「種子条例制定」「種苗法改悪反対」の運動  
堀井修さん (日本の種子を守る会、新潟県・百姓)
- 2) 水道民営化を阻止し、地域の「公共」を守る運動  
池谷たか子さん (浜松市の水道民営化を考える市民ネットワーク)
- 3) ダイベストメント (投資引き揚げ) によって地球温暖化対策を求める市民運動  
横山隆美さん (350 Japan)

■講師と報告者によるディスカッション

主催

TPP プラスを許さない！全国共同行動

共同事務局

TPP 阻止国民会議 (連絡先：山田正彦法律事務所) / フォーラム平和・人権・環境 (平和フォーラム)

STOP TPP!! 市民アクション (連絡先：全国食健連)

問い合わせ先

03-5966-2224 (農民連・町田) / 03-6233-9335 (全日農・市村)

ホームページ

<https://nothankstpp.jimdo.com/> Facebook ページ : <https://www.facebook.com/NoTPPplus/>

申込み方法詳細は  
ホームページにも  
掲載しています

## 呼びかけ

コロナショックは私たちの意識をどう変えたのでしょうか？これまで私たちは、TPP協定の交渉反対の取り組みをスタートに通商協定によるグローバル経済の拡大に疑問を投げかけてきました。

今回のコロナショックは、富の奪い合いや権力の競い合う社会がいかに虚しいものであるかを露呈させました。「何を価値とするか」を強烈に突き付けたのです。

私たちはこれまで、「グローバリズムは私たちを幸せにするか!？」をテーマに集会を開いてきましたが、今回は新たなステージに進みます。

「奪い合いの経済から、分かち合う未来へ」と題して著書「未来への大分岐」「大洪水の前に」などで注目される若手研究者の齋藤幸平さんの講演を柱に、「種子」や「水」、「気候変動」について持続可能な社会を守るための運動を行っている各地の方々の報告を受けて、討論します。

この危機を越えて、どんな新しい社会を創造できるのでしょうか。一緒に考えませんか。

## 登壇者紹介



齋藤幸平（さいとう こうへい）さん  
1987年生まれ。ベルリン・フンボルト大学哲学科博士課程修了、博士（哲学）。現在は、大阪市立大学大学院経済学研究科准教授。専門は経済思想。マルクスとエコロジーについて論じた『Karl Marx's Ecosocialism: Capital, Nature, and the Unfinished Critique of Political Economy』でドイッチャー記念賞を日本人初、歴代最年少で受賞。著書に、受賞作の邦訳『大洪水の前に—マルクスと惑星の物質代謝』（堀之内出版）、ベストセラーになった『未来への大分岐』（集英社新書）などがある。NHKBS1スペシャル「欲望の時代の哲学」などメディアにもしばしば登場し、「ポスト資本主義」を語る、いま注目の若手研究者。



堀井修（ほりい おさむ）さん  
（日本の種子を守る会。新潟県・百姓）  
1949年新潟県小千谷市生まれ。80年代から始まるコメなどの輸入自由化反対でアメリカ、ヨーロッパ、アジアを飛び回る。近年は、種子法廃止に対し県議会と連携を取り、いち早く種子条例を制定。種苗法は民間企業が種子で利益を上げられる仕組みづくりを完成させ、TPPに迎合する体制づくりだとして、反対運動を展開中。



池谷たか子（いげや たかこ）さん  
（浜松市の水道民営化を考える市民ネットワーク事務局長）  
2017年に浜松市の下水道一部民営化に続き、上水道の民営化も計画されたことから、18年から反対運動を開始。6月に「浜松市の水道民営化を考える市民ネットワーク」を発足し、集会や署名運動を展開。19年の市長・市議選で候補者に賛否を問う。水道民営化を止めることはもちろん、新自由主義的な社会のあり方を変えようと奔走。



横山隆美（よこやま たかよし）さん  
（環境NGO350.org Japan 代表）  
1976年、東京大学経済学部を卒業し、AIU保険会社（現AIG損害保険）に入社。以来、同社財務部部長、アメリカンホーム保険会社の日本における代表者など、損害保険会社で活躍。富士火災海上（現AIG損害保険）代表取締役社長を退任後、350.orgの活動に携わり、2019年より同日本支部代表。金融機関に対し石炭火力発電への投融資をやめるように働きかけるなど、資金の流れから脱炭素社会の構築をめざして活動している。

## 申込み方法

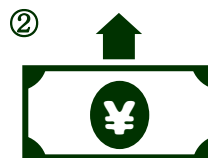


申込みフォームは  
コチラ

<http://urx.space/RyAv>



①  
左記の申込みフォームにアクセスし、氏名、メールアドレス等必要事項を入力し送信してください。



②  
申込みフォームに記載されている所定のゆうちょ口座に参加費1,000円をお振込みください。



③  
入金確認後、集会前日までに申込時のメールアドレスに視聴用、資料用URLを送ります。

※申込み方法の詳細は TPP プラスを許さない！全国共同行動のホームページにも掲載されています。

※シンポジウム当日までに、「ZOOM」アプリをご使用のパソコン（カメラ・マイク付き）、タブレット、スマホにダウンロードすることをお勧めします。

※ZOOM入室時にはご自身のフルネームを入力してください。ダウンロードされた資料の譲渡はお控えください。

※回線状況により音声や動画の不具合の可能性があります。ご了承下さい。